

全国学力・学習状況調査の結果を受けて

(答)

今回の結果は、全体として、全国平均並みの結果であり、新型コロナウイルス感染症による長期間の臨時休業などの影響があったにも関わらず、子どもたちがしっかりと学習に取り組んだ成果だと思えます。

特に、「勉強が大切だ」などの学習意欲や、家庭での学習時間も向上しており、学校の授業についても「自分で考え、自分から取り組んだ」と回答した割合が向上し、学校での ICT 活用については、全国平均を大きく上回るなど、授業改善も着実に進んできています。

半面、国語の「読むこと」や算数・数学の「図形」に関する問題では正答率が低い問題がみられたことや、家庭での読書時間が少ないことなどの課題も明らかになりました。

今後、この調査結果を、教育委員会、各学校で詳細に分析し、現在進めている「守口市学力向上プラン」を着実に実施し、子どもたちの学力の向上に努めてまいります。